

保護者からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和2年 2月 25日

事業所名 放課後等デイサービス 生江障害者会館

保護者等数(児童数) 24名 回収 17名 割合 70%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	1				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	4	1		障がい児と関わる仕事は本当に大変だとおもいます。もっとみなさんの仕事の評価が高くなるようにと思っています。(やめられる方が多いのは大変だからだなぁと思っています)沢山の人がデイサービスで働きたい、やめたくないと思うように国がどうにかしてほしいと思っています。いつもありがとうございます。	通所して頂いてる全ての児童に心地よく過ごせる環境を創出するとともに、又保護者の方々にも安心して預けて頂ける様今後とも職員ひとりひとりが専門性を高められる様努力していきたいと考えています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	4				
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	14	2				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	14	2	1			
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	5			・必要性をかんじない。 ・必要とあまり思っていない。	地域の餅つきといった行事や、近隣の小学校内で開催される交流会(生江リバティフェスタ等)に参加しています。今後も開催は不定期ではあるものの、積極的に交流の場として参加していきたいと考えています。
	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	3	1			
保護者 への 説明 等	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	3				
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	1				
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	10			必要と思わない。	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	4				
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	4				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	1				
	14 個人情報に十分注意しているか	14	2				
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	5				
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	2				
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	12	4				
	18 事業所の支援に満足しているか	13	2	1			

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。